

平成 29 年度 自己点検評価報告書

平成 30 年 6 月 5 日

4 : 適切                      3 : ほぼ適切  
 2 : やや不適切          1 : 不適切

| 評価・項目         | 学校が設定する評価項目           | 自己評価 |
|---------------|-----------------------|------|
| (1) 教育理念と目標   | 教育理念・教育目標を学生が理解しているか  | 3    |
|               | 教育計画は学生の実態に即しているか     | 3    |
|               | 将来の構想を持っているか          | 3    |
|               | 職業教育の特色は明確か           | 3    |
| (2) 学校運営      | 運営方針に沿った事業が行われているか    | 4    |
|               | 情報公開が適切に行われているか       | 4    |
|               | 教務・財務等の組織整備が適切か       | 4    |
| (3) 教育内容      | 教育理念に沿った教育が行われているか    | 4    |
|               | カリキュラムは体系的に構成されているか   | 4    |
|               | シラバスは適切な内容か           | 4    |
|               | 成績評価基準は明確になっているか      | 3    |
|               | 各教科の時間配分は適切か          | 4    |
| (4) 学修成果      | 資格取得に向けた取組がなされているか    | 4    |
|               | 就職率の向上に向けた取組がなされているか  | 4    |
|               | 退学者の低減に向けた取組がなされているか  | 3    |
| (5) 学生支援      | 就職に向けた支援体制が整備されているか   | 3    |
|               | 学生相談の支援体制が整備されているか    | 4    |
|               | 学生の健康管理の体制は整備されているか   | 3    |
|               | 保護者と適切に連携しているか        | 3    |
| (6) 教育環境と危機管理 | 施設・設備は十分に整備されているか     | 4    |
|               | 防災対策は整備されているか         | 4    |
| (7) 学生募集      | 学生募集は適正に行われているか       | 3    |
|               | 学納金は妥当なものとなっているか      | 4    |
| (8) 財務        | 中長期的に財務基盤は安定しているか     | 4    |
|               | 財務について会計監査が適正に行われているか | 4    |
|               | 財務情報公開の体制はできているか      | 4    |
| (9) 法令等の遵守    | 個人情報保護対策がとられているか      | 4    |
|               | 自己評価結果を公開しているか        | 4    |

平成 29 年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人平松学園 大分医学技術専門学校 柔道整復師科は平成 29 年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成 30 年 6 月 5 日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します

1. 学校関係者評価委員

| 名 前   | 所 属             | 出 欠 |
|-------|-----------------|-----|
| 鎌田 実信 | 鎌田整骨院           | 出席  |
| 森 一馬  | 森整骨院            | 出席  |
| 安東 鉄男 | 大分医学技術専門学校（事務局） | 出席  |
| 重石 雄大 | 大分医学技術専門学校（事務局） | 出席  |

2. 議事報告

| 評価・項目         | 評価・意見など   |
|---------------|---|
| (1) 教育理念と目標   | 「教育理念」や「教育計画」は自己点検報告の適切であるについて、妥当であると評価された。定期的に教員間で目標を共有する意見交換会を実施している。   |
| (2) 学校運営      | 「運営方針に沿った事業」、「情報公開」、「教務や財務の組織整備」について、妥当であると評価された。ホームページにて公開している。  |
| (3) 教育内容      | 教育活動全般において適切に行われており、妥当であると評価された。今後の課題として、シラバスを定期的に見直しして、業界の最新情報などを講義内容に取り入れるように努力をすることで意見が一致した。                   |
| (4) 学修成果      | 国家試験合格は新卒 84.6%と全国平均を上回っていることが評価されたが、既卒の受験生への取り組みが今後の課題として残った。前年度に比べ 29 年度は退学者数の減少が評価された。成績不良者への補講等を検討課題として挙げられた。 |
| (5) 学生支援      | 学生支援全般において適切に行われており、妥当であると評価された。担任を中心とした学生相談窓口を設置することも今後の検討課題として挙げられた。  |
| (6) 教育環境と危機管理 | 「施設・設備の整備」や「防災対策の整備」については妥当であると評価された。敷地の一部をバリアフリー化したことも評価された。   |

|            |  |
|------------|--|
| (7) 学生募集   | 妥当であると評価された。学生の募集の取り組みの一環として、高校生に向けての柔道整復師の仕事の魅力を伝える取り組みをしていることが評価された。 |
| (8) 財務     | 特に問題なし。<br>ホームページにて公開している。   |
| (9) 法令等の遵守 | 特に問題はなく妥当であると評価された。日誌、試験問題の等の管理もしっかりしていると評価された。                        |

学校法人 平松学園

大分医学技術専門学校

医療専門課程・鍼灸師科

平成30年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人平松学園 大分医学技術専門学校は平成29年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成30年6月27日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します

1. 学校関係者評価委員

| 名 前   | 所 属             | 出欠 |
|-------|-----------------|----|
| 渡邊 信夫 | みどり治療院          | 出席 |
| 久下 悠  | 鍼灸整骨院 Yutaka    | 出席 |
| 杉若 晃紀 | 大分医学技術専門学校(事務局) | 出席 |
| 神園 恭一 | 大分医学技術専門学校(事務局) | 出席 |

2. 判定基準

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 適合   | 適切になされており、特に解決すべき課題はない     |
| ほぼ適合 | 現時点で早急に解決すべき課題はないが、状況把握が必要 |
| やや不適 | 状況把握を行い、解決に向けた取組みが必要       |
| 不適   | 早急に解決すべき課題である              |

3. 議事報告

| 設定項目           | 自己点検・評価   |
|----------------|---|
| (1) 教育目標の設定と理解 | 適合<br>教育目標を設定し、それを達成する為の具体的行動目標を職員間で共有と意見交換を行い設定している。                                 |
|                | 適合<br>教育目標を達成する為に中長期的視野を持ち事業計画を立てている。また効率的な運営を行うために職員の役割分担も行い、事業計画を遂行している。            |
| (3) 教育内容の充実度   | 適合<br>カリキュラムは段階的に成長できるように体系的に作成されている。シラバスも適切に作成され、時間数・単位数も適切である。特に実技・実習等は豊富に組み込まれている。 |

|             |  |
|-------------|--|
| (4) 学修成果    | 適合   |
|             | 国家試験合格率ははり師・きゅう師ともに 100%であった。求人倍率は約 25 倍で、就職を希望する学生は就職できる状況である。本年度は 100%であった。また、退学者は 0 名で、手厚いサポートの成果であると考えられる。                     |
| (5) 学生支援    | 適合   |
|             | 学園独自の奨学金制度を利用する学生が多く、勉学に集中出来る環境が作られている事は素晴らしい。また、ハローワークの給付制度等が利用できるよう整備されたことも評価できる。<br>学力が伸び悩む学生の増加に対し、担任教員を中心とするサポートの徹底が必要と考えられる。 |
| (6) 環境・安全   | 適合   |
|             | 非常災害時組織図を作成し、避難訓練も定期的に行っている。   |
| (7) 学生募集    | ほぼ適合   |
|             | 入試選考法については面接時にしっかり選考が出来ていることも中途退学者が少ないことの一因と考えられる。   |
| (8) 財務      | 適合   |
|             | 平松学園ホームページ上で公開している。  |
| (9) 法令などの遵守 | 適合   |
|             | 法令や設置基準の遵守に対する体制は出来ている。日誌等の法令で定められた書類も記入保管されている。自己点検・評価を導入し、ホームページ上で公開している。  |